



1月の園だより

令和6年1月4日

目黒区立中央町保育園園長

あけましておめでとうございます

新年を迎え、園内には4歳児が作った花餅や5歳児が作った鏡餅、しめ縄が飾られています。お正月飾りには新しい門出を祝い、健康や豊作を願うという意味が込められています。子どもたちが日本の伝承行事に触れる中でお正月飾りの意味を知り、健康で過ごせることへの感謝の気持ちを育てていければと思っています。この年末年始はご家族で穏やかなお正月を過ごされたことと思います。親子でゆっくりと過ごす時間の中で、子どもの姿に新たな発見や成長を感じられたのではないのでしょうか。子どもたちの成長は著しく、気づくといつの間にか出来るようになっていたということがあり私たち大人は驚きと嬉しさの連続です。先日1歳児クラスの様子を見に行った時に、子どもが絵本の動物を指さしながら「アイ」（アリ）、「ガーガー」（アヒル）と一生懸命に教えてくれました。「ほんとだ。アリさんいたね。ガーガーアヒルもいたね。」と声をかけるとその子どもはにこにこしながら動物の名前を次々に話していました。自分が伝えたいことが相手に伝わる嬉しさを感じていたのでしょう。今年も子どもたちの様々な思いに共感していきながら保護者の方々と共に子どもたちの健やかな成長を見守り、皆が安心して笑顔で過ごせるよう職員一同で力を合わせ園運営を行ってまいります。どうぞよろしくお願いたします。

今月の予定

- 乳児お楽しみ会
- お店屋さんごっこ
- 1歳児クラス懇談会
- 4歳児クラス懇談会
- 中旬 身体測定・避難訓練

2月の懇談会日程

- 0歳児クラス
- 3歳児クラス
- 2歳児クラス



ぽぷら組（5歳児クラス）しめ縄づくりの様子



飾り作りでは「先生が作ったのと同じのを作る」「それ何」「くじゃくだよ」と友達や保育士が作った飾りを見たり、作り方を聞いたりしながら作っています。

3人一組でしめ縄を作りました。2つに分けた稲（わら）を一人ずつねじりますがなかなかねじれず悪戦苦闘です。右手も左手も内側にねじっていかなければならないところを外側にねじったり、途中で緩んでしまったりしていました。完成すると「疲れた」と言うくらい集中して行っていました。





運動遊びの様子

寒くなってきましたが、子どもたちは室内や園庭で元気に体を動かして遊んでいます。今回は0歳児クラスと2歳児クラスの様子をお伝えします。

つくし組（0歳児）

高月齢児は歩行も安定して小走りする姿も出てきました。高さのある所も手足を使って“ヨイショ”とよじ登り、登れると繰り返して高い所を登っています。友達が来るのも嬉しそうで“ここよ”というように自分の隣のスペースをポンポンと手でたたいて呼んだり、後ろを振り返って“いたね”と友達がいることを確認したりする微笑ましい姿も見られます。また、最近歩き始めた子はハイハイで昇り降りしていた斜面板を歩いてみようとしていたり、自分で箱を押して進んだりすることを楽しんでいます。高月齢児の子と一緒に遊ぶことで自分も同じことをしたいという思いがあるようにも感じられます。低月齢児は、ハイハイやずりばいで自分で移動できるようになってきました。保育士や友達、気になる玩具を目指して全身を使って移動しています。段差や斜面を進めるようになり行動範囲が広がりました。この年齢は発達に幅があるので保育士と一緒に安心して体を動かせるよう、子どもたちの成長に合わせて活動を工夫して過ごしていきたいと思います。



どんぐり組（2歳児）

子どもたちは園庭に出るとタイヤの上に自分たちでバスマットをのせ、「ジャンプジャンプ」と体を上下にしてみたり、大きく高く積み上げたタイヤの山の裾から登ろうとしています。山の斜面になると足元が悪くなかなか前に進めない子や上手にバランスを取り、先に山の頂上に行く子とそれぞれのペースで楽しんでいます。「できないよ」「高くて登れない」等と言いながら進んでいる子に、先に頂上に着いた子が「おーい。〇〇ちゃん」と声をかけ手を振っています。「まって」と言いながら友達がいる頂上を目指して次はどこに手や足をついたらいいかを考え、四つ這いになりながらバランスをとり頂上に向かっていきます。ようやく頂上まで登ることができると待っていた友達に嬉しそうに「登れたよ」と声をかけています。「今度はあっちに行こう」の声にみんなでタイヤが重なった山へ向かい「ぐらぐらするね」「ちょっとこわいけどおもしろい」「ここはだいじょうぶだよ」等とお互いに声を掛け合っています。ぐらぐらすると「たのしいね」と子どもたちはスリルを喜んでいます。友達との関わりが増えてきているので、色々な遊びを通して友達と遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきたいです。

